

珍しい交響曲 オーストリア Minor Symphonies Austria

作曲家		生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レーベル
Franz Schubert	シューベルト	1797-1828	8	交響曲第1番(1813)	☆☆☆☆	これが16歳の時の作品なので、シューベルトは交響曲作曲家としての才能もあったわけです。ハイドンの後期の交響曲と同程度に聴かれる価値はあると思います。ロザムンデ序曲で聴かれるような音がします。		TKCC-70261	徳間ジャパン
				交響曲第2番(1815)	☆☆☆☆	第2楽章の変奏曲は単純ですが、他の楽章は堂々としています。第1楽章の弦の急速な動きが印象的です。		TKCC-70262	徳間ジャパン
				交響曲第3番(1815)	☆☆☆☆	第1楽章の第1主題はいかにもシューベルト、ウィーン的です。第2楽章は単純すぎ。		TKCC-70262	徳間ジャパン
				交響曲第4番(1816)	☆☆☆☆	堂々とした立派な作品です。ハ短調で”悲劇的”という副題がついていますが、そんなに深刻ではありません。		TKCC-70261	徳間ジャパン
				交響曲第6番(1818)	※※	第5番に似たサロン風な曲です。			徳間ジャパン
Heinrich von Herzogenberg	ヘルツォーゲンベルク	1843-1900	2	交響曲第1番(1884)	※※	聴きどころがありません。		777 122-2	cpo
				交響曲第2番(1889)	※※	全体にパストラール風。		777 122-2	cpo
Hans Rott	ロット	1858-1884	1	交響曲(1880)	★★★★★	26歳で死んだ作曲者の22歳の時の作品。師匠であるブルックナー風な響きもします。第3楽章のスケルツォはほとんどマーラーです。聞き込むほどに味わいが増します。第1楽章の第2主題は3拍子に聞こえますが、スコアを見ると2分の2拍子です。	○	82876577482	Arte Nova
Franz Schmitt	フランツ シュミット	1874-1939	4	交響曲第1番(1889)	☆☆☆☆	明るく気持ちよく聴けます。		8.570828	NAXOS
				交響曲第2番(1913)	★★★★★	旋律が豊かです。第2楽章は長大な変奏曲。第3楽章の最後では金管がブルックナー以上の咆吼をします。第3楽章冒頭は3拍子に聞こえますが、スコアを見ると4分の4拍子です。管楽器の編成が巨大です。例えばクラリネットはEsクラリネット、Basクラリネットを含めて5本です。	○	CHAN 8779	CHANDOS

				交響曲第3番(1923)	☆☆☆☆	シューベルト没後100年記念の作曲コンクールの準優勝曲(1位はアッテペリの第6番)		8.572119	NAXOS
				交響曲第4番(1933)	☆☆☆☆	Trpの不安げなソロから始まります。戦争の予感でしょうか。オーケストラが豊に鳴ります。		POCL-2353	LONDON
Julius Bittner	ビットナー	1874-1939	2	交響曲第1番(1923)	☆☆☆☆	第1楽章はまるごと短調のムード。第2楽章はブルックナーの雰囲気もあります。第3楽章は大変分かりやすいスケルツォ。第4楽章の最後がお気楽なムードになってしまうのが残念。		TOCC 0500	TOCCATA
Karl Ignaz Welgl	ヴァイグル	1881-1949	6	交響曲第1番(1908)	☆☆☆☆	第1楽章は明るいパストラレ風。第4楽章も大変明るく終わります。第1次世界大戦も間近いオーストリアでこの明るさは何でしょうか。		C5365	SWR
Joseph Rupert Marx	マルクス	1882-1964		秋の交響曲(1922)	※※	オーストリアの秋の風景を描いた4つの曲という感じで、交響曲の感じはしません。4つの楽章ともゆったりした曲です。録音のせいかTrpが目立ちます。		555 262-2	cpo
Johann Nepomuk David	ダーフィット	1895-1977	10	交響曲第2番(1938)	☆☆☆☆	ヒンデミットやフランツ・シュミットのような感じがします。聞き映えのする部分があります。4つの楽章で44分。		777 577-2	cpo
				交響曲第4番(1948)	☆☆☆☆	第3、4楽章は聞き映えがします。4つの楽章で29分。		777 577-2	cpo
Erich Wolfgang Korngold	コルンゴルト	1897-1957	1	交響曲 in F sharp(1952)	★★★★★	神童としてのデビューから20代での栄光、アメリカ亡命の後ハリウッドの映画音楽での成功、大戦後帰国してからの不遇という経歴を踏まえて聞くと、いろいろな感慨がわきます。J. ウィリアムズへの影響は大ですね。第2楽章にはETのテーマと酷似した旋律も登場します。	○	50999 2 17650 2 5	Wanerclassics